

編集後記

2020年に世界を一変させた新型コロナウイルスの発生から3年が経ちました。この間、オンラインやハイブリッド形式による教育・研究活動が、一気に進展しました。また、衣服においても、AIやIoTを活用して社会的な課題を解決する研究が進められています。今年度の被服衛生学セミナーでは、「Society5.0に向けた被服衛生学の取り組み」をテーマに、ウェアラブルセンサーを導入した衣服についてなど被服衛生学の立場から考える機会となりました。このように、時代や社会に影響を受けながら進化する衣服を前に、被服衛生学分野としては人間に視座をおいた研究姿勢を保ち続けることが重要だと考えます。

第42号の巻頭言は、来年度から部会長にご就任される潮田ひとみ先生より、「被服衛生学と出逢って」と題し、ご執筆いただきました。また、名誉会員の平田耕造先生には、特別寄稿に

て、数多くの行事やご研究の軌跡をご執筆いただきました。査読論文では、マタニティパンツの提案に向けた妊娠後期女性の腹部形状を分析した原著論文を掲載しております。芝崎学先生には、海外レポートとして、コロナ禍における国際学会への参加における興味深いご体験を紹介していただきました。

Withコロナにおいて、新しい生活様式は日常へと化しました。オンラインの便利さに慣れつつも、対面での交流には変え難いものがございます。次回の被服衛生学セミナーは、是非、部会員のみなさまにお目にかかれますことを強く願っております。

最後に、第42号発行にあたり、ご多忙の折、ご執筆や査読にご尽力くださった皆様に、編集委員一同、深謝申し上げます。今後とも部会誌を情報発信・研究交流の場として、ご協力・ご活用賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

(2023年2月 谷 明日香)

被服衛生学 第42号

2023年（令和5年）3月6日発行
発行者（社）日本家政学会被服衛生学部会
URL:<http://hifukueisei.jp/>

代表 内田幸子
事務局:庶務 佐藤希代子
〒711-0937 岡山県倉敷市児島稗田町160
倉敷市立短期大学
事務局:会計 深沢太香子
〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地
京都教育大学

印刷所 山一印刷株式会社
〒272-0021 千葉県市川市八幡3-8-13
TEL: 047-323-3291